

気軽に本音で SHIROトーク

白井市在住の方対象



話題提供資料

白井市でのくらしやまちづくりについて、活発に意見交換していただけるよう、参考情報としていくつか話題を例示しています。

はじめに

(1) 白井市での暮らしを取り巻くさまざまな環境

私たちが暮らす白井市には、磨いていきたい【強み】がある一方で、克服していきたい【弱み】もあります。

また、近年の社会情勢の変化は大きく、よりよい状態になる【チャンス】がある一方で、好ましくない状態に陥る【ピンチ】となるようなこともあります。

そのため、持続可能で豊かな地域社会を構築するには、これらのことを踏まえたまちづくりの工夫が大切であると考えています。

【白井市の強み】 <ul style="list-style-type: none"> 大都市近郊特有のゆとりある暮らしがある 農・商・工のバランスがとれている 	【白井市の弱み】 <ul style="list-style-type: none"> ニュータウンの老朽化 市内に職場や商業施設が少ない
【チャンス（社会動向）】 <ul style="list-style-type: none"> 生活様式や価値観の多様化に伴う郊外への興味の高まり 成田空港の機能強化など開発動向の高まり 	【ピンチ（社会動向）】 <ul style="list-style-type: none"> 労働人口減少などに伴うサービス供給力の低下 地域コミュニティの希薄化などに伴う社会的孤立の増加

図 代表的な話題

(2) まちづくり手法の多様化と行政の役割の変化

我が国は、高度経済成長期から経済低迷期を経て、生活の質的向上を追求することを目指す「成熟社会」で歩み始めていく段階と言われていています。

その際には、多様な価値観に対応していくこととなりますが、これまでのような行政サービスの提供だけでは目指したい地域社会を構築できないおそれがあります。

そこで、行政と企業・市民のさらなる協働が求められ、それに伴い、行政の役割も変化していくと考えています。

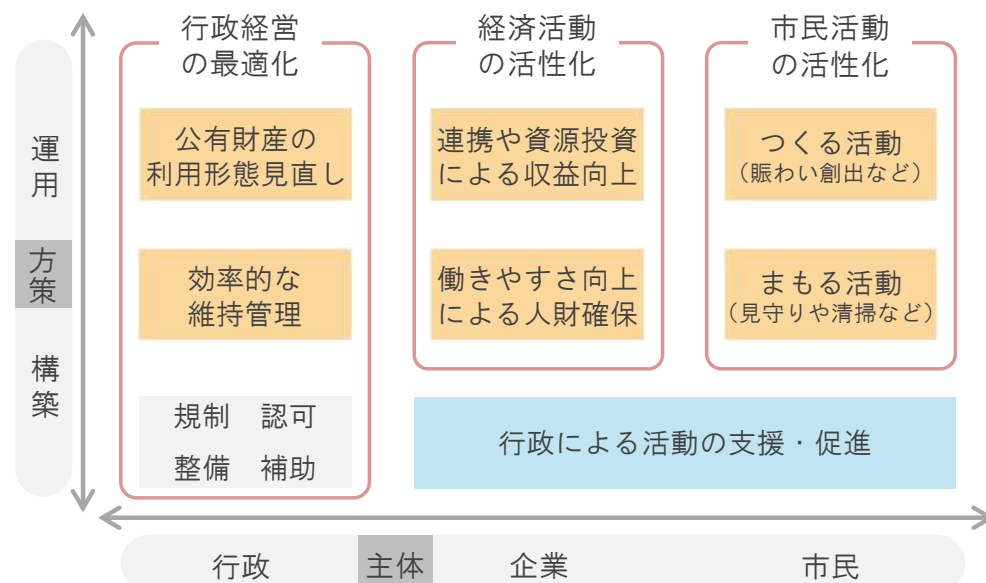


図 まちづくり手法の広がり

(3) 白井市が目指したい地域社会（第5次総合計画 基本理念）

まちづくりで大切なことは、「市民一人ひとりがそれぞれの幸せを実感できること」と考えます。

その形は、価値観やライフステージにより様々ですが、子どもから高齢者までのだれもが、暮らしの安心が守られていること、健康で活躍できること、自分らしく快適な生活を送ることが、様々な幸せを支える根底にあると考えます。

そこで、まずは「安心」「健康」「快適」を議論の枠組みにしたいと考えます。

安心 <ul style="list-style-type: none"> 犯罪や事故に遭わないこと、災害への備え 子育て、教育、就労などのライフステージの充実 地域でのつながりが感じられること など
健康 <ul style="list-style-type: none"> 心身ともに健康であること 社会的に孤立しないこと 地域やまち全体が健康（健全）であること など
快適 <ul style="list-style-type: none"> 自然の快適さを実感できること 都市生活の快適さを実感できること 地域社会に関わり、地域で自分の役割があること など

図 幸せな地域社会生活を支える要素

(4) 市民参画のあり方

総合計画や都市計画マスタープランという行政計画策定を進めているところですが、計画策定自体が目的ではなく、いかに実践していくかが大切になると考えています。

その際、問題やニーズを的確に捉えたうえで、多様な解決策を導き出していく必要がありますが、それを進めるには、生活の主体となる市民の参画が欠かせません。

また、行政サービス提供による実践だけでなく、企業や市民も実践の主体になることを視野に入れて、まちづくりの実践の仕組みや機運醸成などの仕掛けも用意していきます。

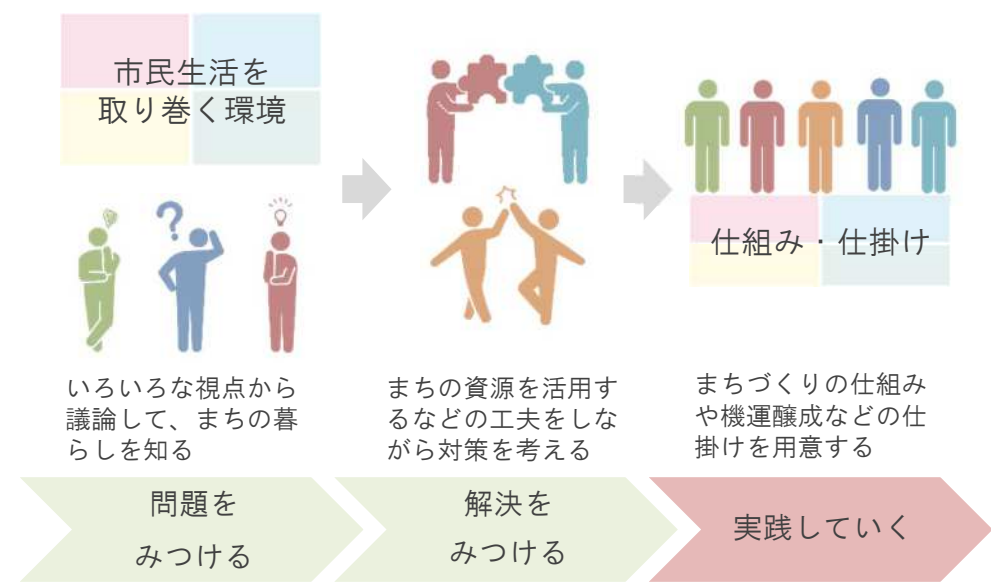


図 市民参画プロセス

白井市でのくらしを取り巻くさまざまな環境（テーマ別）

A 安心

※※また、まちの魅力や問題点を発見するための参考情報として、いくつかの話題を提示しているものであり、すべての事項を網羅しているわけではありません。

【白井市の強み】

- 犯罪発生件数が減少傾向
- 強固な地盤の下総台地に立地し、災害リスクが低い
- 地域での親や子どもたちの居場所づくりや子育て支援の進展
- 「スクールサミット」など市独自の学校教育を展開
- 都心・空港からアクセスしやすく、事業所数が増加傾向
- まちの活性化資源としての農業

【白井市の弱み】

- 2015年をピークに少子化が進行
- 東京圏などへの若者の人口流出
- 農業の衰退傾向
- 災害時帰宅困難の恐れ
- 白井市の知名度が低い

【チャンス（社会動向）】

- 安心して子育てできる社会、子どもたちが笑顔で暮らせる社会の実現を目指す「こども未来戦略」（令和5年12月閣議決定）
- 新たな学習指導要領に基づく子供たちの学びの進化
- 成田空港の新滑走路整備、データセンター需要の増加などの旺盛な開発動向
- スマート農業などの技術革新
- 一般の法人の農地取得が可能に

【ピンチ（社会動向）】

- 経済不安や共働きなどによる子育て負担増に伴う子育てへの不安
- 生産年齢人口の減少、労働力不足の深刻化
- 経済格差に伴う子どもの教育機会の保障
- 近年の災害の頻発化・激甚化
- 不安定な世界情勢による物価上昇など日常生活への影響

C 快適

【白井市の強み】

- 市域の半分以上が自然的土地利用に分類される緑豊かなまち
- みどりを育み活かすまちづくりの取組み
- マルシェなどが開催できる都市拠点がにぎわうまちづくりの取組み
- みどりを育み活かすまちづくりの取組み
- 西白井が住みやすい街大賞シニアランキングで第2位を受賞

【チャンス（社会動向）】

- 郊外居住に興味を持つ人の増加
- 団地リフォーム（リノベーション）の人気上昇中
- 生活インフラサービスに関する法・制度の進展、技術革新
- 都市景観や環境への関心の高まり
- 地産地消への関心の高まり

B 健康

【白井市の強み】

- 白井市民の健康寿命が長い
- ライフステージに応じた健康なまちづくり活動の充実
- 市議会における女性議員の割合が全国1位
- 小学校区まちづくり協議会の進展による住民同士の交流

【白井市の弱み】

- 白井市における高齢化の進行
- 千葉ニュータウン造設時の公共施設等の老朽化
- 医療・介護施設、従業者数等の資源が少ない
- 地域コミュニティの低下
- 市民活動の高齢化や後継ぎ不足
- 景勝地が少なく、従来型の観光資源が少ない

【チャンス（社会動向）】

- ウェルビーイングへの関心の高まり
- 人生100年時代、生涯学習への関心の高まり
- 予防医療や健康寿命の進展
- 多様な事業手法の進展
- 学校を拠点とする部活動の地域“展開”

【ピンチ（社会動向）】

- 全国的な医療・介護業界の経営難
- 地域コミュニティの希薄化
- 社会的引きこもりが増加（2021年に政府が孤独・孤立対策担当大臣を設置）
- 世界的なカーボンニュートラルへの対応
- 子どもの居場所の減少傾向

【白井市の弱み】

- 自動車を中心とした交通利用
- 低未利用地の増加
- 商業施設から離れた地域や高齢化率の高い地域がある
- 市内に大学、商業施設が少ない
- 老朽化した公園施設の増加

【ピンチ（社会動向）】

- 隣接市への人口や商業の集積
- 旺盛な開発動向による望ましくない土地利用の可能性
- 他自治体における積極的な公民連携の進展
- 2024年問題への懸念
- 人口減少による人材不足など地域社会への影響

巻末資料

人口

将来的に市内の人口は減少を続ける見込みであり、2060年には約5万人(2018年市内総人口の約77%)になると推計されている。

また、今後35年間において、65歳未満の人口は約4割減少する見込みである。老年人口(65歳以上人口)は、2045年まで増加する見込みであるが、以降は減少に転じると予想されている。



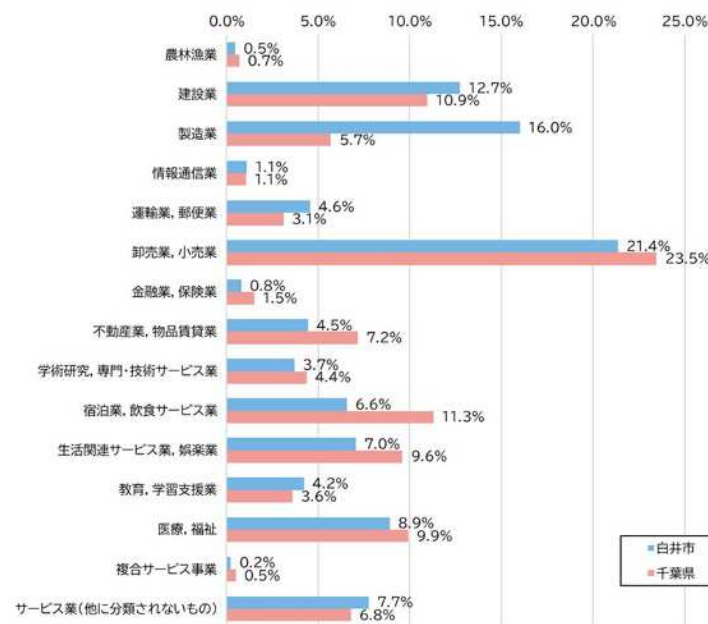
資料：白井市人口推計報告書(平成26年12月)

図 白井市の年齢3区分別将来人口推移

産業

2021年の産業構造(事業所構成比・民営事業所のみ)に着目すると、「建設業」「製造業」については千葉県平均を上回っている。これは、白井市内に白井工業団地が立地していることが要因の一つと考えられる。

「卸売業、小売業」「飲食業、宿泊サービス業」については、千葉県平均を下回っている。



資料：経済センサス-活動調査

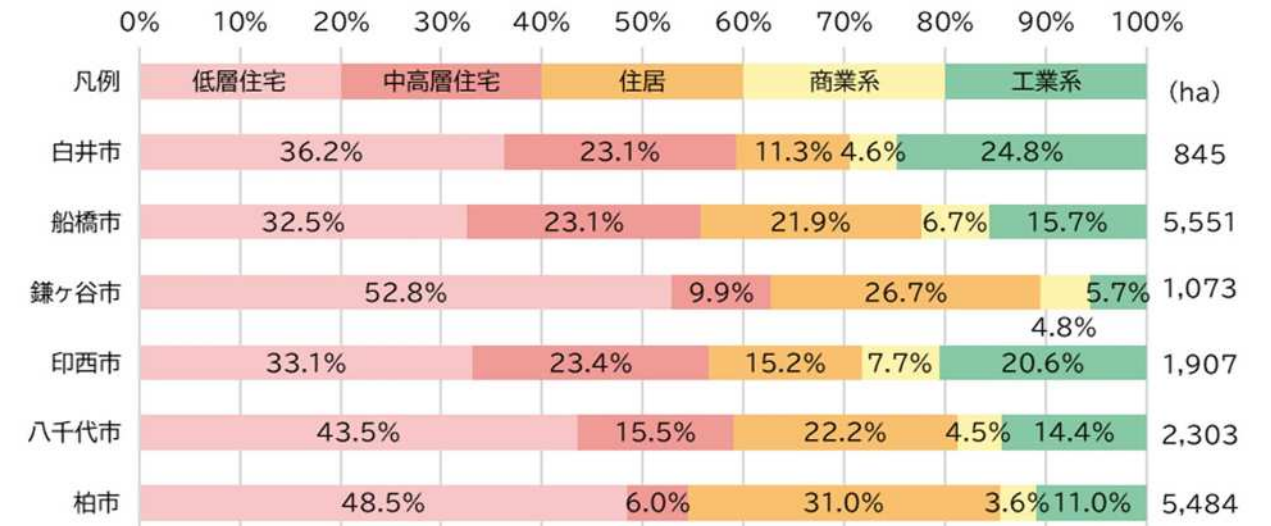
図 産業別事業所数の構成比(2021年)

土地利用

白井市の市街化区域内における用途地域の中で最も面積比が高いのは、低層住宅系(第1種低層住居専用地域・第2種低層住居専用地域)であり、市街化区域内の36.2%を占める。

住居の環境を守るための地域(下記凡例内では「住居」と記載)の面積比は、白井市に隣接する市町村と比較して最も低い。

工業系の用途地域の面積比は、白井市に隣接する市と比較して最も高い。



資料：千葉県HP

図 用途地域別面積の構成比(2022年3月31日現在)

財政

歳入は、年度ごとに増減はあるものの、全体的には増加傾向にあるが、市が独自に調達できる資金および市が自らの裁量で使用できる財源の割合は減少傾向にある。

歳出は、歳入と同様に、年度ごとに増減はあるものの、全体的には増加傾向にある。性質別の歳出に着目すると、扶助費の金額・歳出全体に占める割合ともに一貫して増加傾向にある。

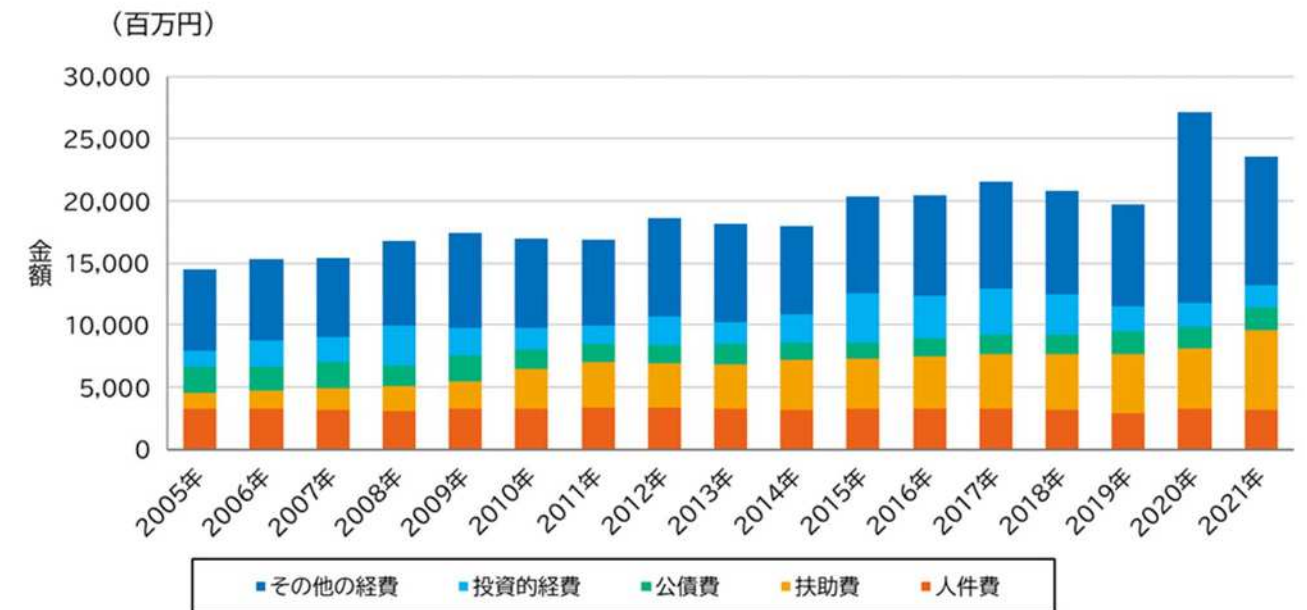


図 白井市の歳出(性質別)推移

資料：市町村決算カード

次回 ワークショップのお知らせ

- 総合計画の策定及び都市マスタープランの改訂に向けて、『ワークショップ型タウンミーティング』を開催いたします。
- 市長と一緒にこれからの白井市のまちづくりを考える意見交換を行います。ぜひ皆さんの声をお聞かせください。



【開催日時・場所のご案内】

詳しくはHPへ

日 程	時 間	場 所
5月26日（日）	9：30～12：00	白井コミュニティセンター
	15：00～17：30	桜台センター
6月1日（土）	9：30～12：00	白井駅前センター
	14：00～16：30	公民センター
6月2日（日）	9：30～12：00	西白井複合センター
	14：00～16：30	富士センター

市内在住
在勤・在学
の方

申込み不要
入退室自由

お子様と
参加可能

キッズスペース
あり